

令和5年度

放課後子ども教室連絡会議 資料

東松山市教育委員会子育て支援課

目 次

1	放課後子ども教室の概要について	1
	(1) 放課後子ども教室とは	1
	(2) 実施までの経過	1
2	令和5年度の事業報告について	2
	(1) 実施状況	2
	(2) 開校までの経過	2
	(3) 活動内容	4
	(4) 参加費用	5
	(5) スタッフ	5
	(6) 会議	5
	(7) 教室の実施状況について	6
	わくわく blue bird (青鳥小学校)	6
	パステル Kids (新宿小学校)	6
	ハッピーひさごキッズ (野本小学校)	7
	ハーモニックいちのかわ (市の川小学校)	7
	フレンズルームしんめい (新明小学校)	8
	さくら・チェリー (桜山小学校)	8
	ほのぼのキッズルーム・おおおか (大岡小学校)	9
	すまいる からこ (唐子小学校)	9
	ジャンプまついち (松山第一小学校)	10
	p e a r まつに (松山第二小学校)	10
	にこにこドラゴン・たかさか (高坂小学校)	11
	(8) 放課後児童クラブ・放課後子ども教室合同プログラム【一体型】について	11
	(9) アンケート結果について	12
	(10) 事業の成果について	16
3	令和6年度の事業計画について	17
	(1) 取組方針	17
	(2) 実施内容	17

1 放課後子ども教室の概要について

(1) 放課後子ども教室とは

放課後に小学校の余裕教室等を活用した「安全・安心な子どもの居場所」を設け、地域の方々の参加と協力も得ながら、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等のプログラムを実施し、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進しています。

放課後児童クラブ（いわゆる学童保育所）が、原則的に共働き家庭など昼間保護者が居ない世帯の児童を対象としているのに対し、放課後子ども教室は、基本的に全ての子どもを対象としています。そのため、放課後児童クラブに通っている児童についても参加していただくことはできますが、同日における併用は行っていません。

東松山市では、児童の下校時間や使用する教室のスペースの関係から、小学校1年生から3年生まで（大岡小のみ児童数の関係から6年生まで）を対象に実施しています。また、教室終了後の児童の安全確保を考慮し、保護者のお迎えを必須条件としています。

(2) 実施までの経過

平成22年度 教育部内に検討チームを設置

先進地の開設状況の視察などを行いながら、予算措置やモデル校の選定などの準備作業を進める

平成23年度 9月から青鳥小・新宿小の2校を開設（市内2校にて実施）

定員20名でモデル事業として開始

平成24年度 定員を24名に拡大

平成25年度 野本小・市の川小の2校を開設（市内4校にて実施）

平成28年度 10月から新明小・桜山小の2校を開設（市内6校にて実施）

平成29年度 10月から大岡小・唐子小の2校を開設（市内8校にて実施）

平成30年度 10月から松一小・松二小の2校を開設（市内10校にて実施）

令和元年度 定員を28名に拡大

野本小・桜山小において、放課後児童クラブとの合同プログラムを実施

令和2年度 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、1学期中の教室を中止

10月から1日の参加児童数の上限を16名として実施（感染対策）

令和3年度 5月から1日の参加児童数の上限を16名として実施（感染対策）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、9・10月中の教室を中止

11月から高坂小を開設（市内全校にて実施）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和4年1月24日以降の教室を全て中止

令和4年度 5月から1日の参加児童数の上限を16名として実施（感染対策）

令和5年度 5月から1日の参加児童数の上限を16名として実施（感染対策）

桜山小において、放課後児童クラブとの合同プログラムを実施

2 令和5年度の事業報告について

(1) 実施状況

実施校	教室名	開設 年度	実施日 (通常授業のある日)	参加児童数	
				A日程	B日程
青鳥小	わくわく blue bird	H23	月・金	15名	15名
新宿小	パステル Kids	H23	木・金	10名	8名
野本小	ハッピーひさごキッズ	H25	月・金	12名	11名
市の川小	ハーモニックいちのかわ	H25	月・水	9名	10名
新明小	フレンズルームしんめい	H28	月・金	9名	9名
桜山小	さくら・チェリー	H28	水・金	16名	16名
大岡小	ほのぼのキッズルーム・おおおか	H29	月・金	13名	
唐子小	すまいる からこ	H29	月・木	8名	
松一小	ジャンプまついち	H30	月・金	12名	11名
松二小	pear まつに	H30	月・金	6名	
高坂小	にこにこドラゴン・たかさか	R3	水・金	16名	
※実施時間は、放課後から午後4時30分まで			平均53日	合計 206名	

(2) 開校までの経過

4月上旬に参加児童を募集し、5月中旬以降順次教室を開校しました。

昨年度同様、参加定員16名で児童の参加を週1日とし、抽選により参加する「A」「B」の日程を決定しました。そのため、1教室最大32名の児童が参加者として登録されています。なお、参加児童が16名以下となった教室については、全員が週2日の参加となっています。

① 参加募集から決定まで

実施校	
通知配布・電子申請開始	4月10日(月)
電子申請締切	4月16日(日)
公開抽選日	4月21日(金)
結果通知	4月28日(金)

学校経由で児童へ募集案内を配布し、電子申請による申込みとしました。

参加申込者が16名を超えていた教室については、公開抽選を実施し、参加日程「A」「B」を決定しました。

抽選後の結果について、参加決定者へは参加日程及び教室の案内通知を送付しました。

なお、大岡小、唐子小、松二小、高坂小は参加者が16名以下であったため、全員が週2日の参加となっています。

② 参加申込み・参加者状況 (R 6. 2. 1 現在)

申込者	211名
------------	-------------

参加者	206名
------------	-------------

青島小 抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	3	0	3	2	0	1	0	3
2年	1	6	7	1	2	0	4	7
3年	8	12	20	4	6	5	5	20
計	12	18	30	7	8	6	9	30

新宿小 抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	4	3	7	3	1	1	2	7
2年	1	7	8	1	3	0	3	7
3年	3	1	4	2	0	1	1	4
計	8	11	19	6	4	2	6	18

※参加決定後、1名辞退

野本小 抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	2	1	3	2	0	0	1	3
2年	8	9	17	4	5	4	4	17
3年	1	2	3	1	0	0	2	3
計	11	12	23	7	5	4	7	23

市の川小 抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	2	4	6	2	1	0	3	6
2年	5	4	9	2	2	3	2	9
3年	2	3	5	1	1	1	1	4
計	9	11	20	5	4	4	6	19

※参加決定後、1名転校

新明小 抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	3	3	6	1	2	2	1	6
2年	0	7	7	0	4	0	3	7
3年	2	4	6	0	2	1	2	5
計	5	14	19	1	8	3	6	18

桜山小 抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	5	6	11	4	1	1	5	11
2年	4	6	10	2	3	2	3	10
3年	6	5	11	5	1	1	4	11
計	15	17	32	11	5	4	12	32

※参加決定後、1名辞退

大岡小

	申込者			参加決定者		
	男	女	計	男	女	計
1年	2	2	4	2	2	4
2年	0	0	0	0	0	0
3年	0	7	7	0	7	7
4年	0	0	0	0	0	0
5年	2	0	2	2	0	2
6年	0	0	0	0	0	0
計	4	9	13	4	9	13

唐子小

	申込者			参加決定者		
	男	女	計	男	女	計
1年	2	2	4	2	2	4
2年	1	2	3	1	2	3
3年	0	1	1	0	1	1
計	3	5	8	3	5	8

松一小 抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	2	1	3	1	1	1	0	3
2年	5	4	9	4	1	1	3	9
3年	3	8	11	2	3	1	5	11
計	10	13	23	7	5	3	8	23

松二小

	申込者			参加決定者		
	男	女	計	男	女	計
1年	1	2	3	1	1	2
2年	0	2	2	0	2	2
3年	0	2	2	0	2	2
計	1	6	7	1	5	6

※参加決定後、1名辞退

高坂小

	申込者			参加決定者		
	男	女	計	男	女	計
1年	7	4	11	7	3	10
2年	3	2	5	3	2	5
3年	1	0	1	1	0	1
計	11	6	17	11	5	16

※参加決定後、1名辞退

③ 開校日程

実施校	開校式	
	A日程	B日程
青鳥小	5月29日(月)	6月2日(金)
新宿小	6月8日(木)	6月9日(金)
野本小	5月29日(月)	6月2日(金)
市の川小	5月22日(月)	5月24日(水)
新明小	5月22日(月)	5月19日(金)
桜山小	5月31日(水)	6月2日(金)
大岡小	5月19日(金)	
唐子小	5月25日(木)	
松一小	5月29日(月)	5月26日(金)
松二小	5月19日(金)	
高坂小	5月17日(水)	

(3) 活動内容

学び：宿題を中心とした学習活動

体験：スポーツや外部講師*による体験活動

交流：地域の方々や異なる年齢の子どもとの交流活動

遊び：お手玉やけん玉、あやとりなどの昔あそびなど様々な遊び

※外部講師については、一覧表を作成し、各教室で情報を共有しています。

<登録されている外部講師>

マジック、シャボン玉、オカリナ、バルーンアート、折り紙、リズム体操、郷土の民話 等

日課表

時間	内容
放課後～4:15	帰りの会が終わり次第、各自放課後子ども教室へ集合 学習タイム(各自、宿題やプリント) スポーツ・外部講師による体験活動・室内遊びなど
4:15～4:30	保護者のお迎え

※各教室の実施状況については、(8)のとおり。

(4) 参加費用

週1日の参加：年間2,000円

週2日の参加：年間3,000円

支出内容は、折り紙などの教材費、外部講師謝礼、保険代などで、年度末に各教室より保護者へ会計報告を行います。

(5) スタッフ

運営責任者のコーディネーター（各校1名）と子どもサポーターが1日4名程度で運営にあたっています。

【コーディネーター一覧】

実施校	氏名
青鳥小	中島 豊吉
新宿小	杉浦 裕美
野本小	井上 哲翁
市の川小	中村 厚子
新明小	松澤 房子
桜山小	笛木 初枝
大岡小	清水 通
唐子小	横山 和子
松山第一小	栗原 健
松山第二小	松澤 克己
高坂小	江黒 孝夫

【子どもサポーター登録人数】 合計70名（R6.2.1現在）

青鳥小	新宿小	野本小	市の川小	新明小	桜山小	大岡小	唐子小	松一小	松二小	高坂小
8名	6名	8名	6名	7名	5名	6名	7名	5名	6名	6名

(6) 会議

コーディネーター会議 月1回程度

スタッフ会議 月1回程度

連絡会議 年1回

(7) 教室の実施状況について

わくわく blue bird

【仲良く・楽しく・元気よく・安全に】をモットーに、スタッフで検討し『学ぶ・遊ぶ・体験する・ふれあう』カリキュラムを実践している。工作では、割り箸と輪ゴムで鉄砲を作った。ゴムは、髪をしばるようにする所と花を束ねるようにクルクル巻く所があったが、制作に真剣に取り組み、自分で作る喜びも味わうことができた。次の週には、的当て遊びをして楽しんだ。スポーツでは、風船バレーボールを行った。2つのチームに分かれ、初めは風船を落とさないように続けて打つ練習をした。次にバドミントンコートで試合をした。風船なので、軽量かつ柔らかく、さらに動きもゆっくりであり、楽しそうに取り組んでいた。活動を通し、仲間意識や協力性も育まれている。

【活動内容】

- 6月：開校式、ドッジボール、卓球、七夕飾り
- 7月：短冊、感想文、お楽しみ会
- 9月：マジックショー（外部講師）、トランプ、ポッチャ
- 10月：ペットボトルボーリング、割り箸鉄砲、的当て遊び
- 11月：かるた、風船バレーボール、段ボールパズル
- 12月：バルーンアート（外部講師）、クリスマス飾り、感想文、お楽しみ会
- 1月：バドミントン、オカリナ教室（外部講師）、絵手紙

など



割り箸鉄砲を使った的当て遊び



風船バレーボール

パステル Kids

パステルでは、「安全に過ごすこと」「話を聞くこと」「自分の気持ちを言えること」ができたらいいなと、スタッフ一同日々の言葉かけをしている。「安全に過ごす」ことは「自分を大切にすること」。「話を聞くこと・自分の気持ちを言えること」は「自分も相手も大切にすること」だと考えており、少しずつであるが、その3つが浸透しているように日々感じている。様々な活動に積極的に参加しているパステルっ子だが、一番楽しいのは「自由遊び」のようである。今後も、のびのびと自由に遊ぶ時間も大切にしていきたい。

【活動内容】

- 6月：開校式、自己紹介カード作り、新聞紙あそび、七夕飾り作り
- 7月：室内あそび（ひらいたくん、ジェンガなど）、おきあがりこぼし作り
- 9月：読み聞かせ、壁面飾り（秋）作り、バルーンアート（外部講師）
- 10月：ボールあそび、郷土かるた・トランプ、ミニ卓球、スライム作り（外部講師）
- 11月：大玉シャボン玉、壁面飾り（冬）作り、ハンドベル
- 12月：ハンドベル、クリスマス会
- 1月：読み聞かせ・室内ゲーム、ぶんぶんゴマ作り

など



壁面作り



大玉シャボン玉

ハッピーひさごキッズ

活動の前半は「ぐんぐんタイム」の名称で、宿題、プリント、読書などの学習活動を中心に取り組む。同学年同士の教え合いや下学年へアドバイスする場面も見られ、良好な人間関係も築かれている。後半は工作や室内遊び、運動あそびなどを行う。今年度も9月には野本かかし祭りコンテストに参加し、東松山市のキャラクター「まっくん、あゆみん」を作成した。スリーデーマーチと同時期の開催であったため、「スリーデーマーチの参加者にも見てほしい」との思いを持って作る児童が多かった。これまで段ボール製ラケット(テニピン)作りやうちわ作り、スライム作り、牛乳パックに英字新聞を貼り付けて作った小物入れ等、色々な活動に取り組んできた。1、2年生が多いため作成に時間がかかった場面も見られたが、児童一人一人のアイデアを生かしつつ、楽しく活動ができたのと同時に、後片付けや活動場所の整理整頓を活動に取り入れ、主体的な活動を促した。

【活動内容】

- 5・6月：テニピン作り、運動遊び、七夕飾り作り
- 7月：うちわ作り、ミニ水族館作り、風鈴作り
- 9月：かかし作り、折り紙遊び、運動遊び
- 10月：スライム作り、運動遊び、バルーンアート
- 11月：プラ板作り、運動遊び、牛乳パック工作
- 12月：クリスマスリース作り、運動遊び、紙飛行機作り
- 1月：ビニール凧作り、室内あそび、エコバッグ作り

など



かかし作り



スライム作り

ハーモニックいちのかわ

どの子もハーモニックいちのかわの活動を楽しみに、足早に放課後子ども教室にやってくる。ランドセルをおろすと宿題の課題を持ってきてすぐに取り組む。そして、「はじめの会」で今日の内容を確認して活動に入る。12月には、お正月遊びとして例年凧作りをしていたが、今年は、「福笑い」作りをして、その後それを使って遊ぶ体験をした。初めてやったという子がたくさんいた。活動は、なるべく運動や体験、物作りなどがバランスよくできるようにスタッフと一緒に考えて実施している。活動の中では、子どもたちの活躍できる場や発表の機会を取り入れるようにしている。3学期のめあてを発表させた時には、進んで手を挙げて「僕が言います」「私が言います」などと積極的に発表しようとする姿が見られるようになった。

【活動内容】

- 5・6月：1学期のめあて、バドミントン、風船バレー、ボトル鉄砲
- 7月：七夕飾り、お楽しみ会
- 9・10月：2学期のめあて、読み聞かせ、シャボン玉で遊ぼう（外部講師）、ハロウィングッズ作り
- 11月：牛乳パックを使ってパクパク人形作り、マジックショー（外部講師）、卓球
- 12月：福笑い作り、福笑いで遊ぼう、お楽しみ会
- 1・2月：3学期のめあて、木の実を使って、ポッチャ、プラバン作り

など



ハロウィングッズを作ろう



福笑いで遊ぼう

フレンズルームしんめい

子どもたちが楽しく安全に放課後を過ごせるように、季節を感じる工作や教室でできるゲーム、体育館でのスポーツ、のびのびとした校庭での活動などをスタッフ一同で検討し、様々な体験が出来るよう工夫している。子どもたちは、どの活動にも興味を持ち、のびのびと積極的に参加している。この教室で子どもたちの様々な長所をさらに伸ばしていきたい。

【活動内容】

- 5・6月：紙飛行機、ボーリング、卓球、長縄、間違い探し
- 7月：七夕飾り作り、ドッチボール、オセロ
- 9月：室内ゲーム、牛乳パックで船作り
- 10月：バドミントン、オカリナ教室（外部講師）、落ち葉や木の実で秋の絵作り、サイコロリレー
- 11月：バルーンアート（外部講師）、バドミントン、風船を作って遊ぼう、オカリナ教室（外部講師）、紙鉄砲
- 12月：室内ゲーム、クリスマスカードを作ろう、クリスマス会
- 1月：お正月遊び、卓球、ボーリング、かるた

など



卓球



クリスマスカードを作ろう

さくら・チェリー

子ども達は「こんにちは！」と元気な声で挨拶をして、放課後子ども教室にやってくる。教室の前半は学習タイムとし、その後は全体で活動を行う。季節を感じられることや体験させたいことなど、子ども達が楽しく生き活きと活動できる行事をスタッフと検討し実施している。今年度は学童との一体型として、「押し花クラフト教室」を行った。秋には、木の実を使って置き物やクリスマスツリーを作り、アイデアいっぱいの作品ができあがった。スタッフや仲間との交流も深まり、子ども達はどの活動にも興味を持ち、積極的に参加する様子が見られた。

【活動内容】

- 6月：ディスクッター、ペットボトルボーリング、紙飛行機
- 7月：リズムダンス、七夕飾り作り、平板積み・ドミノ倒し
- 9月：平板積み、牛乳パック工作、折り紙（外部講師）、プーメラン作り
- 10月：ポッチャ、ハロウィン仮装、さくらチェリーオリンピック練習
- 11月：さくらチェリーオリンピック、学童との一体型イベント「押し花クラフト教室」
- 12月：木の実を使った工作、クリスマスツリーを作ろう、お楽しみ会
- 1月：お正月遊び、DVD鑑賞会

など



平板積み



木の実でクリスマスツリーづくり

ほのぼのキッズルーム・おおおか

季節感や年中行事など生活に密着した活動プログラムを計画し、なかよく楽しく実施している。運動あそびは、校庭での鬼ごっこやボールゲーム、体育館ではドッジボールや跳び箱、折り返しリレーなど元気いっぱい活動している。「夕やけさんぽ」として、近くの活動センターや農林公園、ぼたん公園まで歩き、時間まで遊んで過ごし、保護者の方々には現地までの迎えに協力いただいている。また、農業体験としてじゃがいもやさつまいも、だいこんなど季節の野菜を育て、収穫する楽しさと味わうよろこびを体験している。七夕かざりやミニクリスマスツリー、卓上門松などの制作を通して手作りの楽しさを味わうなど、季節や自然を感じる活動を通して豊かな心と情操を育てていきたい。

【活動内容】

- 5月：みんなで遊ぼう、自己紹介ゲーム、さつまいも苗植え、校庭運動遊び
- 6月：室内ゲーム、夕やけさんぽ、体育館・校庭運動遊び、ジャガイモ掘り
- 7月：夕やけさんぽ、ほくほくジャガイモを食べる会、室内ゲーム、お楽しみ会
- 9月：室内ゲーム、だいこん種まき、夕やけさんぽ、ドッチボール、ペットボトルロケット
- 10月：読書、折り返しリレー、夕やけさんぽ、歌を歌おう
- 11月：さつまいもほり、ぶんぶんこまつくり、夕やけさんぽ、ゴルフ場見学、ミニクリスマスツリー作り
- 12月：やきいも会、卓上門松作り、運動遊び、お楽しみ会 など



卓上門松完成



やきいも会でだいこんのおみやげ

すまいる からこ

今年度も、児童が安全で健康に、そして笑顔で過ごせるようにスタッフ一団力を合わせている。新型コロナやインフルエンザ対策として、机や児童が手にする教材などの消毒、換気等にも十分配慮している。教室に入る際には必ず、手指の消毒、検温も継続している。入室後すぐに宿題に取り組み、その後の自主学習も習慣化した。児童に幅広い分野の体験をして欲しいとの願いから、多彩な内容を計画的に行っている。手作り教室、科学教室、体育館での運動をはじめ、絵本の視聴後の感想画、ストーンアート、300年前のドイツ製顕微鏡での観察も行っている。児童は、興味をもち、協力し合い笑顔で取り組んでいる。

【活動内容】

- 5・6月：コミュニケーションアート、図形パズル、基礎体操、シャボン玉教室（外部講師）
- 7月：宇宙の話、七夕飾り、色紙でアンブレラ、読み聞かせ、科学クイズ、1学期のまとめ
- 9月：2学期になって、紙に花火を飾ろう、ボール遊び、浮沈子、図形パズル
- 10月：早歩き・ボール運動、紐取りゲーム、エコバッグ作り、ギシギシプロペラ作り
- 11月：縄跳び小物入れ作り、紙コップでけん玉作り、手品（外部講師）、顕微鏡観察
- 12月：クリスマス飾り作り、お楽しみ会、2学期のまとめ
- 1月：3学期になって、双六、割り箸鉄砲作り、バルーンアート（外部講師）、マックスウェルのコマなど



宇宙の話



紙コップのけん玉で

ジャンプまついち

コロナ禍が続く中、今年度も5月末からスタートし、月・金で2班に分かれて実施している。子どもたちがより安全に楽しく過ごせ、保護者の方々が安心して預けて頂けるようスタッフ一同で活動を計画し、感染予防と健康管理を十分行い教室運営に取り組んでいる。前半は宿題を中心とした学習活動に取り組み、その後は室内ゲームや様々な工作活動に取り組む。また、体育館では、バドミントン等毎月内容を工夫しての運動を実施している。外部講師による体験活動も実施している。(今年度は、シャボン玉教室、うちゅう教室①宇宙環境実験) これからも、「安全・安心な子どもの居場所づくり」の充実を目指して取り組んでいきたい。

【活動内容】

- 5月：開校式、室内ゲーム（スティッチ、ジェンガ等）、自己紹介カード作り
- 6月：ブンブンこま、紙芝居・読み聞かせ、バドミントン、七夕かざり作り
- 7月：七夕かざり、室内ゲーム（オセロ等）
- 9月：シャボン玉教室（外部講師）、ペットボトルボーリング大会
- 10月：ハロウィングッズ作り、室内ゲーム（ウノなど）
- 11月：紙芝居・郷土かるた、卓球、クリスマス飾り作り
- 12月：クリスマス飾り作り、お楽しみ会（ビンゴゲーム）
- 1月：室内ゲーム（福笑い、かるた、こま等）、うちゅう教室（外部講師）、節分のグッズ作り など



シャボン玉教室



ペットボトルボーリング大会

p e a r まつに

子ども達が楽しく安全に過ごせ、保護者が安心して預けられ、また感染症や不審者対応・いじめゼロに万全を期した教室運営を目指している。前半は宿題や自主学習、後半に季節や学校の行事にあわせた活動や工作・運動遊び等を取り入れている。スタッフ一同、学校の教育方針を基盤に子ども達の学び方や集団生活・人間関係の基本をも習得させ、よりよい人格が形成できるよう支援している。

【活動内容】

- 5・6月：折り紙、紙コプター、昔の遊び（けん玉等）、ボーリング、キュービクパズル紙風船、ゲーム大会
- 7月：七夕飾り作り、卓球、バドミントン、お楽しみ会
- 9月：紙芝居、シャボン玉、バドミントン、ゲーム大会、マジックショー（外部講師）
- 10月：卓球、ボーリング大会、ハロウィン、オセロ大会
- 11月：昔の遊び、オカリナ教室（外部講師）、ブンブンゴマ、トランプ大会
- 12月：かるた大会、クリスマスリース・ツリー・カード作り、お楽しみ会
- 1月：新春かるた大会、ビンゴ作り、ビンゴ大会、節分お面作り など



ハロウィン



かるた大会

ここにドラゴン・たかさか

開設3年目、今年度も1班で水曜日と金曜日に活動をしてきた。前半は宿題を中心とした学習活動に取り組み、後半はスタッフが計画した活動に取り組んできた。今年度は1年生が10名と学級子ども数の半数以上を入級してくれたので、1年生の実態に合わせた活動内容と進度を心掛けて活動を続けてきた。昨年から、楽しい活動の中にその活動の持つ本来の楽しさや、できた・分かった・なるほどと思えるような活動をしようと取り組んできた。更に工夫をし、子どもたちがより意欲的に取り組み、ここに笑顔で活動できる子にしていきたい。

【活動内容】

- 5月：カードゲーム、イス取りゲーム、けん玉・コマ回し、紙芝居
- 6月：ぬり絵パズル、牛乳パックびっくり箱、皿回し、水ヨーヨー、スライム、ボール遊び、紙ひこうき
- 7月：ペットボトルボーリング、七夕飾り、お楽しみ会
- 9月：カードゲーム、かわり絵、ブーメラン、お絵かき、バドミントン、ブンブンごま
- 10月：浮沈子、割りばしでっぼう、紙トンボ、鬼ごっこ
- 11月：ハロウィン、マジック教室（外部講師）、割れにくいシャボン玉、ペットボトルヨーヨー
- 12月：昔あそび、ペットボトルボーリングⅡ、クリスマスリース作り、お楽しみ会
- 1月：正月あそび、皮のキーホルダー作り、金魚つり、パラシュート など



ハロウィン



割れにくいシャボン玉

（8）放課後児童クラブ・放課後子ども教室合同プログラム【一体型】について

同じ小学校内で子どもたちが放課後の時間を過ごしている桜山小学校で、放課後児童クラブと放課後子ども教室の合同プログラムを実施。活動内容は、きらめき出前講座「身近で楽しむ☆花あそび講座」を依頼し、押し花を使ったポストカードの作成をした。

子どもたちは、それぞれ「今日はきらめきと一緒だよ！」「子ども教室と一緒だよ！」とその日が来るのをとても楽しみにしてくれ、活動中はケガもなく、いつもと違う友達との活躍に大盛り上がりであった。

はじめのあいさつ



①押し花を貼る位置を決める



②ボンドで押し花を貼る



③好きなメッセージ・イラストを描く



④ 完成



終わりの会



(9) アンケート結果について

令和5年度放課後子ども教室推進事業に関するアンケートを以下のように実施いたしました。

実施期間：令和5年12月4日～令和6年1月15日

対象者：令和5年度参加児童の保護者 205名

回答者：177名（回収率86.3%）

問1 お子さんは何年生ですか。

回答内容	回答数	比率
1年生	51人	28.8%
2年生	64人	36.2%
3年生	60人	33.9%
4年生	人	0.0%
5年生	2人	1.1%
6年生	人	0.0%
合計	177人	100.0%

問2 放課後子ども教室に参加した理由は何ですか。（複数回答）

回答内容	回答数	比率
1 子どもが参加したいと言ったから	119人	67.2%
2 新しい友達ができそうだから	42人	23.7%
3 学級や学年の違う友達と交流できるから	80人	45.2%
4 地域の大人の人と交流できるから	60人	33.9%
5 きょうだい、友達に参加するから	29人	16.4%
6 宿題をしたり、色々な体験活動ができそうだから	133人	75.1%
7 楽しそうだから	80人	45.2%
8 学校の施設を利用して安心だから	81人	45.8%
9 その他	8人	4.5%

(その他の意見)

- ・学童に入所できないため
- ・色々な遊びができるから
- ・兄が通っていて楽しそうだったから
- ・昔の遊びなどが体験出来るから
- ・以前兄弟が参加しとても楽しんでいた
- ・親の仕事のため（2件）
- ・放課後に安心安全に遊べる居場所が出来るので

問3 お子さんが参加されていかがでしたか。

回答内容	回答数	比率
1 満足	148人	83.6%
2 だいたい満足	26人	14.7%
3 どちらともいえない	2人	1.1%
4 やや不満	人	0.0%
5 不満	1人	0.6%
合計	177人	100.0%

問4 お子さんは、放課後子ども教室について、どの様に話していますか。(複数回答)

回答内容	回答数	比率
1 新しい友達ができた	61人	34.5%
2 地域の大人の人と交流ができてよい	53人	29.9%
3 宿題が教室でできるのでよい	71人	40.1%
4 色々な体験活動があつてよい	130人	73.4%
5 楽しい	153人	86.4%
6 次の学年になつても参加したい	84人	47.5%
7 その他	5人	2.8%

(その他の意見)

- ・できない事の方が多く、いまいちやる気がおきない。
- ・「次の学年は6時間目があるし習い事もあるから、ひさごに行きたいけど無理かな?」と話していました。
- ・スタッフの方がとても優しくて遊んでもらえて嬉しい。
- ・巨大シャボン玉など、家庭ではなかなか体験できないことをさせていただいたり、お楽しみ会をしてくれたりと、とても楽しかったようです。
- ・注意されることが多い。

問5 放課後子ども教室に参加するようになって、変わったことはありますか。(複数回答可)

回答内容	回答数	比率
1 友達が増えた	71人	40.1%
2 誰とでも仲良くできるようになった	28人	15.8%
3 よくあいさつをするようになった	21人	11.9%
4 家での会話が増えた	60人	33.9%
5 自主的に宿題に取り組むようになった	33人	18.6%
6 年下の子への面倒見がよくなった	17人	9.6%
7 今までと違う遊びに興味を持つようになった	114人	64.4%
8 その他	9人	5.1%

(その他の意見)

- ・自分にも得意な事があると発見した様子。
- ・絵を描くことはもともと好きでしたが、想像力が豊かになったように思います。描く時間が増えたり、身の回りにあるものを用いてお人形だといって製作していたりします。
- ・家庭ではできないことができるので、視野が広がった。
- ・お友達の名前をよく覚えるようになった。
- ・放課後子ども教室で制作したものでよく遊ぶようになった。
- ・放課後教室が楽しみだから次はいつかわかっている。
- ・放課後子ども教室がある日は楽しそうに学校に行きます。
- ・いろんな活動を通じ、上手にできたり、褒めていただいた経験から自信がついたようです。
- ・注意を受けないよう静かにしようとしている。

問6 普段、放課後の時間はどのように過ごしていますか。(複数回答可)

回答内容	回答数	比率
1 自宅で過ごしている	154人	87.0%
2 友達と遊んでいる	77人	43.5%
3 習い事の教室に通っている	109人	61.6%
4 放課後児童クラブ(学童)に行っている	9人	5.1%
5 その他	3人	1.7%

(その他の意見)

- ・野球の練習
- ・ゲーム、宿題
- ・一輪車に乗る練習、絵を描いている

問7 放課後子ども教室について、ご意見やご感想をお聞かせください。

アンケート回答者からたくさんのご意見やご感想をいただきました。

以下に各分類についての代表的な意見・感想を紹介します。

【放課後子ども教室・活動内容について】

- ・色々な経験をさせて頂き満足しています。宿題の時間を考慮して頂いているのもありがたいです。
- ・ひとりっ子ということもあり、放課後に異学年の子どもたちと関わることができるという点もとても貴重な機会となっていると思います。
- ・お友だちが習い事で忙しかったり、放課後にお友だちと遊ぶ機会がなかなかないので、とてもありがたいです。
- ・お友達と一緒に宿題をするので家でやるより進みが早く親もとても助かっています。
- ・クラス以外の子や地域の方々と触れ合ういい機会になっています。
- ・学校が終わった後、校内移動で参加できるので、安心して参加させられる。
- ・子ども教室に通って色々な事に興味を持ち工作で作る想像力も増え楽しいと思う気持ちがとても伝わってきました。
- ・子ども教室に通ってからは積極的に行動出来る様になり本当に良かったと思っています。
- ・週2日が子ども達にとって母親以外と過ごす機会、親としては学童に入れなかったが仕事ができ感謝しています。

【子どもの様子について】

- ・いろいろな遊び体験を、楽しそう話してくれます。
- ・3年間お世話になりました。もう参加ができないので寂しがっています。
- ・クラスよりも少ない人数でゆったりと話をしたり、宿題をみていただいたり、様々な遊びや企画で楽しませていただいて毎回楽しんでます。
- ・工作をした時は、家で嬉しそうに話しをしながら教えてくれます。
- ・下校する時、今日はこんなことをしたよ、あんなことが楽しかったと楽しそうにお話ししてくれるのを聞くのが毎週の楽しみです。

【スタッフについて】

- ・スタッフの皆さんもあたたかな笑顔でいらして、和やかな雰囲気伝わってきます。
- ・保護者には子供の様子を教えてくださいだったり、子育てのアドバイスをしてくださり感謝でいっぱいです。
- ・コーディネーターさんや先生方が視線を子どもたちに合わせてくれて、丁寧に対応してくれている。
- ・終わりの会などで、とてもためになるお話しをしてくださり感謝してます。
- ・スタッフの方々に褒めてもらえるのが嬉しいようで、子ども教室の日は宿題も丁寧な字で頑張ってくる事が多く、スタッフの方々には感謝しています。

【要望・その他】

- ・毎日あると嬉しいです。
- ・お迎え時のドアの鍵は開けておいて下さい。
- ・曜日を希望できて、多数だった場合のみ抽選になると嬉しい。
- ・4年生以降も子ども教室があると嬉しいです。
- ・1年間同じ曜日にしてもらえると習い事の予定が組みやすいです。
- ・子供は身体を動かす事が好きなので、外遊びの回数が増えてほしいと言っていました。
- ・宿題が終わらないと自由に遊べないルールのように、ある程度時間で区切って遊べる時間があってもいいと思います。
- ・少しの時間でいいので、どんな感じで過ごしているのか参観してみたいです。
- ・どんなことやりたいか最初にアンケートとって内容を決めるのもいいのでは。
- ・子どもだけでの下校、または18時までで行っていただけると迎えに行けます。又は学童まで送っていただけたら助かります。
- ・3年間やらせてもらって工作がほぼ毎年一緒だったので少し変化があると嬉しいなと思いました。

(10) 事業の成果について

○子どもたちに関する成果

- ・新たな興味の発見につながっている。
- ・多くの体験活動を仲間と一緒に行うことで、協調性が養われている。
- ・他学年や地域の大人と交流ができ、貴重な経験となっている。

○保護者に関する成果

- ・放課後子ども教室の活動についての会話が多くなり、家族間のコミュニケーションが良好になっている。
- ・地域の大人が子どもたちに寄り添い、安心・安全な場所として通わせることができる。

○指導者や地域に関する成果

- ・子どもたちとの触れ合いや指導を通じて、自己有用感や生きがいを感じる。
- ・地域と学校・保護者がつながる機会となっている。

○課題

- ・スタッフの人材確保
- ・活動内容の充実に向けた学校や他団体との連携・協力体制の構築

今後も本事業の実施にあたっては、学校及び地域の方々、そして保護者と連携を図り、子どもたちが安全・安心して過ごせる居場所として充実した時間が過ごせるよう、環境づくりに取り組んでいきます。

3 令和6年度の事業計画について

(1) 取組方針

- ・安心・安全な居場所の提供ができるよう、1日の参加児童数の上限を16名として実施します。
- ・多種のプログラムを実施し様々な体験を行うこと、また、地域住民との交流を目的として、外部講師の依頼を積極的に行います。
- ・同一小学校内で放課後児童クラブと放課後子ども教室の両事業を実施している、野本小学校・桜山小学校において、「校内交流型」として連携を進めていきます。
※「新・放課後子ども総合プラン」では「一体型」と言われていましたが、「放課後児童対策パッケージ」では「校内交流型」となります。

(2) 実施内容

1 活動日時

通常の授業がある日の週2日 ※実施校別に曜日を設定します。
放課後～午後4時30分

2 対象

1～3年生（大岡小は6年生までを対象）

3 児童の参加

週2日の活動日のうちいずれか1日の参加とし、「A」「B」の日程に分かれて活動します。
※参加人数によっては週2日参加となります

4 参加定員

16名

※「A」日程の定員16名、「B」日程の定員16名のため、最大32名の参加登録となります。

5 従事するスタッフ

コーディネーター 1名、子どもサポーター 4名程度

6 参加募集日程（予定）

	5月開校
通知配布	4月8日（月）
申込締切	4月14日（日）
公開抽選日	4月22日（月）
決定通知発送	4月30日（火）
教室開校	5月中旬以降順次